

J F A第20回全日本女子フットサル選手権大会茨城県大会 大会要項

1. 名称 J F A第20回全日本女子フットサル選手権大会茨城県大会
2. 主催 公益財団法人茨城県サッカー協会
3. 主管 公益財団法人茨城県サッカー協会フットサル委員会
4. 後援 未定
5. 期日 2023年12月9日(土)
6. 会場 笠松運動公園内体育館
7. 参加資格
 - (1) フットサルチームの場合
 - ① 公益財団法人日本サッカー協会(以下「日本協会」とする)に「フットサル1種」、「フットサル2種」、または「フットサル3種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。日本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
 - ② 前項のチームに所属する2011年4月1日以前生まれた選手であることとし、女子に限る。
 - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
 - (2) サッカーチームの場合
 - ① 日本協会に「2種」、「3種」または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること。日本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「2種」、「女子」チームは、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
 - ② 前項のチームに所属する2011年4月1日以前に生まれた選手であることとし、女子に限る。
 - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
 - (3) 都道府県大会、地域大会を通じて、選手は他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはフットサルチームとサッカーチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。
 - (4) 選手および役員は、複数のチームで参加できない。
 - (5) 参加者は傷害保険(スポーツ安全保険等)に加入していること。
8. 参加チーム 4チームを上限とする。
9. 参加申込
 - (1) 参加申込にエントリーし得る人数は、1チームあたり24名(役員4名、選手20名)を上限とする。
 - (2) フットサル大会登録票、プライバシーポリシー同意書を下記申込先へ電子メールにて申込むこと。
【申込先】
公益財団法人茨城県サッカー協会フットサル委員会
女子担当 板並 勝
E-mail syun10syun05@yahoo.co.jp
【締め切り】
2023年10月25日(水)
- (3) 選手の追加、変更は、3名を上限に認められる。その場合、対象となる選手は第7条の参加資格を満たしていることとし、締め切り日以降の追加、変更は認めない。
10. 参加費 15,000円 ※参加チーム数により変更あり。確認後に入金のこと。
【振込先口座】
銀行名 常陽銀行水戸駅南支店 [店番133]
口座名 茨城県サッカー協会フットサル委員会 委員長 宮川直也
口座番号 普通預金 1122654
※振り込みは必ずチーム名で行うこと。
【支払期日】
2023年10月31日(火)
11. 大会形式 ノックアウト方式により順位を決定する。但し、参加チームが3チームの場合は、総当たり方式のリーグ戦とする。リーグ戦実施時の順位を決定する方法は勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち：3、引分け：1、負け：0とする。但し、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により順位を決定する。
 - (1) グループ内の得失点差
 - (2) グループ内の総得点数
 - (3) 当該チーム間の対戦成績 (イ：勝点 ロ：得失点 ハ：総得点)
 - (4) 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
 - (ア) 警告1回 1ポイント
 - (イ) 警告2回による退場1回 3ポイント
 - (ウ) 退場1回 3ポイント
 - (エ) 警告1回に続く退場1回 4ポイント

- (5) 抽選
12. 競技規則 大会実施年度の日本協会フットサル競技規則による。
13. 競技会規定 以下の項目については、本大会で規定する。
- (1) ピッチサイズ 原則として、40m×20mとする。※会場によって変更あり。
- (2) 使用球 日本協会検定球のフットサル用4号ボール
- (3) ベンチの人数 ベンチに着席できる人数は、交代要員9名、役員4名を上限とする。ベンチ入り可能な役員4名については、当日試合出場しない選手は、あらかじめ承認を得て役員としてベンチ入りできる。但し、メンバー表に役員として記載すること。
- (4) 外国籍選手 ピッチ上に2名を超えて同時にプレーすることはできない。
- (5) 競技者の用具
- ① ユニフォーム
- a. 日本協会の「ユニフォーム規程」に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
- b. 大会登録後の番号及びユニフォーム色の変更は、日本協会の登録変更承認を得ること。
- c. ユニフォームの広告表示については、日本協会の「ユニフォーム規定」に基づき、承認を得た場合にのみこれを認める。また、大会当日は申請書のコピーを必ず持参すること。
- d. フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)を参加申込書に記載し、大会当日に持参すること。
- e. ユニフォームのうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものであること。ゴールキーパーについても同様である。
- f. ソックスの上にテープ、またはその他の材質のものを貼り付ける、または着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。但し、ソックスの元の色彩が容易に判別できること。
- g. アンダーシャツやアンダーショーツ、またはタイツの色は問わない。但し、シャツの袖もしくはショーツの裾の外に露出して着用する場合、チーム内で同色のものを着用することが望ましい。なお、フィールドプレーヤーとゴールキーパーは同色でなくても良い。
- h. ゴールキーパーの肘や膝のプロテクターの色は問わない。但し、過度に大きなものであってはならない。
- i. ゴールキーパーのトラウザーの着用を認める。
- j. 選手は参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。番号は整数の1から99を使用するものとし、0は認められない。なお、1番はゴールキーパーのために用意される。
- k. フィールドプレーヤーとしてプレーしていた競技者がゴールキーパーとしてプレーする場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同色・同デザインを基本とするが、大会登録された他の色彩のゴールキーパーおよびフィールドプレーヤーのユニフォーム中から選択して着用することができる。但し、マッチコーディネーションミーティングで承認された場合に限り着用が認められる。なお、負傷や退場処分等の突発的な諸事情により、交代要員のゴールキーパーが不在で、かつ準備が整っていない場合に限り、主審の判断によりゴールキーパーのユニフォームを前途以外で代用することができる。
1. その他のユニフォームに関する事項については、「ユニフォーム規定」に則る。
- ② シューズ 靴底の接地面が飴色、白色、または無色透明の屋内用フットサルシューズ、屋内用トレーニングシューズ、または体育館用シューズとする。靴底の接地面が前述以外に着色されたものは、ノンマーキング表示があるものに限る。なお、ベンチ入り役員についても同様とする。
- ③ ビブス 交代要員は、競技者と異なる色のビブスを着用しなければならない。また、チームはユニフォームのシャツと異なる色のビブスを2色用意し試合当日に携行すること。
- (6) 試合時間
- ① 30分間(各15分間からなる2つのピリオド)のプレーイングタイムとする。※参加チーム数により変更有り
- ② ハーフタイムのインターバルは、5分間(第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで)とする。
- (7) 試合開始予定時間の30分前に運営、両チーム担当者、審判員とのマッチコーディネーションミーティングを行う。
- (8) マッチコーディネーションミーティングの席でコイントスを行い、勝ったチームが第1ピリオドにどちらのゴールを攻めるのかを選択する。
- (9) 試合の勝者を決定する方法(試合時間内に勝敗が決しない場合)

【ノックアウト方式】

- ① 同点の場合はPK方式により勝敗を決定する。PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。
- ② 決勝戦においては、10分間(各5分間からなる2つのピリオド)の延長戦を行い、決しない場合はPK方式により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは5分間とし、PK方式に入る前は1分間とする。なお、延長戦が行われる場合、ハーフタイムのインターバルはない。

【総当たり方式リーグ戦】

- ① 同点の場合は引分けとする。

【不戦について】

- ① 一方のチームの責に帰すべき事由により試合開催不能、または中止の場合(不戦敗など)は、その責に帰すべきチームは0対5で敗戦したものとみなす。

14. 組合せ 公益財団法人茨城県サッカー協会フットサル委員会(以下、「本委員会」とする)において決定する。

15. 懲罰規定

- (1) 本大会は日本協会「懲罰規定」に則り、大会規律委員会を設ける。
- (2) 本大会の規律委員会は、(公財)茨城県サッカー協会規律・フェアプレー委員会とする。
- (3) 本大会において異なる試合で警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
- (4) 本大会において退場を命じられた選手は次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、規律委員会で決定する。
- (5) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、関東大会出場チームは関東大会で消化する。不出場のチームは当該チームが出場する直近のフットサル公式戦にて消化する。但し、警告の累積によるものを除く。
- (6) その他、本大会の懲罰に関する事項については、規律委員会が決定する。

16. 代表者会議 大会本部にてAM9:00より行う。

17. 表彰 優勝チームに賞状を授与する。

18. 関東大会 優勝チームは関東大会に出場する義務と権利を有する。なお、出場選手の参加資格については、関東大会の要項に沿うこと。

期日 2024年1月7日(日)、8日(月・祝)、13日(土)

会場 富士見市立市民総合体育館(埼玉県)

19. 審判員 主審および第2審判は、公益財団法人茨城県サッカー協会審判委員会より派遣する。第3審判およびタイムキーパーについては、参加チームより選出する。

20. その他

- (1) 大会登録選手は選手証(紙媒体、電子のいずれか)を携行すること。
- (2) 試合の運営(記録、ボールパーソン等)については、参加チームで行うこと。
- (3) 傷害手当については、救急車の手配は行うが、その後についてはチームの責任において処置すること。
- (4) 本大会の主催者は、参加者(選手、役員、観客含)の事故、傷害、障害、会場破損事故等について、一切の責任を負わないものとする。チーム、または個人のスポーツ保険等で対応すること。
- (5) ボールを使っての練習は、決められた場所以外禁止とする。また、体育館使用規定を順守しゴミはすべて持ち帰ること。
- (6) その他、大会要項に規定されていない事項については、本委員会において協議のうえ決定する。
- (7) 大会参加に要する経費は、すべて参加者の負担とする。

21. 問合せ先

公益財団法人茨城県サッカー協会フットサル委員会

委員長 宮川 直也

携帯 090-4026-1117

E-mail niceshot1023@yahoo.co.jp

女子担当 板並 勝

携帯 090-1118-1336

E-mail syun10syun05@yahoo.co.jp